

キャンプファイヤー

- 目的 野外で火と接することにより、自然の厳しさと暖かさを感じとる。
参加者の親睦をはかり、連帯感を高める場とする。
- 対象 小学校4年生以上
- 所要時間 90分～120分
- 人数 50人～200人
- 事前準備 少年自然の家では、レクリエーションや、歌や踊り、人間関係の親睦を深める目的でキャンプファイヤーを計画する団体が多いです。事前準備では、主に下記の事項についてしっかりと計画を立てることが望ましいでしょう。
1. 係 営火長 集いの責任者（引率責任者が望ましいです）
進行係 全体の進行を行う責任者
聖火係 火の神（点火など火を調節する者です）
営火係 進行に合わせて火を調節する係（2名程度）
 2. 場所・配置・座席・役割分担
 3. レクリエーションにおける歌・踊りなど

進行の流れ

- 導入部
1. 入場 隊形を事前に検討してください
 2. 開会の言葉 進行係より1日の出来事など振り返りながら
 3. 歌 静かな歌（遠き山に日は落ちてなどが良い）
 4. 営火入場 火の神の話（火の意義・希望・夢・自然など）
 5. 点火 分火式が多い（人数分に分火して点火します）
 6. 歌 「燃えろよ燃えろよ」など
 7. レクリエーション 進行係または指導者により進行してください
- 終結部
1. 静かな歌声 静かな歌など
 2. 閉会の言葉 進行係によるあいさつ
 3. 営火長のあいさつ 団体の実態に即して語りかけをする
 4. 採火・分火 採火する場合は火の神が望ましいです
 5. 退場 坂道が暗いので懐中電灯があると便利です
- 留意点 分火の際、トーチの持ち方に注意してください。腕を伸ばして顔よりも高くトーチをあげます。点火の時は腰を下ろしてから点火します。
- その他 ※まき組みは所員が行います。
営火係（ファイヤーキーパー）は各団体でお願いします。

